

家庭からのCO₂排出量削減のために

住宅の建て方や建築時期、世帯の人数（世帯タイプ）の違いによる家庭からのCO₂排出量を見える化しました。

背景

- 北海道は一人当たりのCO₂排出量が全国平均の1.1倍であり、家庭からの排出が約25%を占める。（全国：約15%）
- 家庭からのCO₂排出量削減対策の検討には、市町村ごとのCO₂排出量や排出特性のデータが必要。
⇒市町村によって世帯タイプが大きく異なる。⇒これらを考慮した排出量データを推計しました。

成果

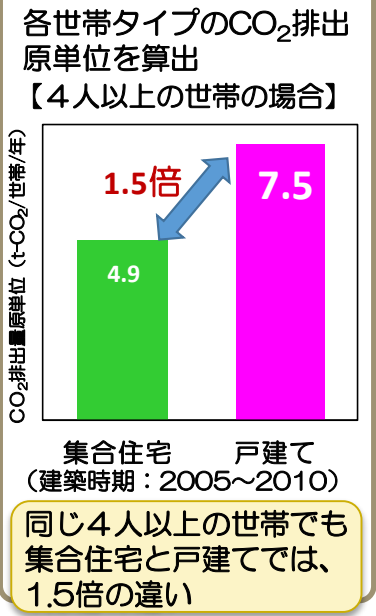
① 住宅の建て方などの違いによる世帯数を推計



世帯タイプ別推計

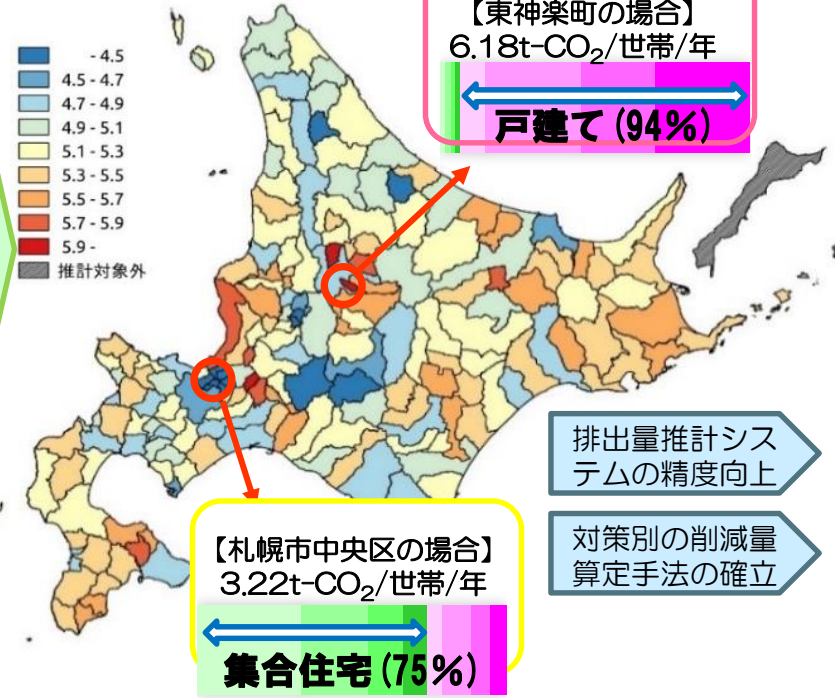
住宅の建て方（戸建て・集合住宅）、建築時期、世帯人数別の世帯数を各市区町村別に統計データと計算から推計

② CO₂排出原単位の算出



市区町村別に世帯
平均値を計算

③ 家庭からのCO₂排出量の世帯あたりの平均値の推計



期待される効果

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく、CO₂等の排出量削減に向けた実行計画の策定など、市町村等における温暖化対策の施策を検討するために必要な基礎データとして活用できます。